



株式会社 **QOLアシスト**
一般社団法人 **QOLアカデミー協会**

代表 矢野 憲彦

1

矢野 憲彦

- ◆ 京都市生まれの大阪育ち。関西学院大学商学部卒業
- ◆ 平成5年 都内の健康医学の研究所へ
- ◆ 東京大学大学院医学系健康科学科に研究生として『自然治癒力のアップと脳の活性化』をテーマに研究
- ◆ 市民健康講座や予防医学講座、シンポジウム等の講師として、年間約100回以上、全国94都市にて、のべ1400回以上の講演を行う

2013年 一般社団法人 **QOLアカデミー協会** を設立

2013年 介護の学校 “**QOLアカデミー**” を開校

2017年 株式会社 **QOLアシスト** へ社名変更

- 日本家族看護学会 正会員 ●日本認知症予防学会 正会員
- 日本死生学会 正会員 ●日本応用老年学会 正会員

2

株式会社**QOLアシスト**の事業
(一般社団法人**QOLアカデミー協会**)



理 念 「**老いを愉しむ文化**」の創造

ミ ッ シ ョ ン

「おかげでいい人生だった。思い残すことはもう何もない。ありがとう！」と言えるように
QOL向上をアシストする

3



「エイジング・リテラシー」を高める
人材育成プログラム

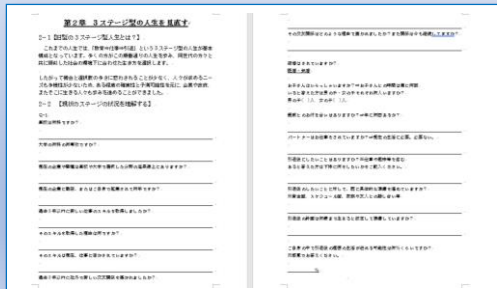
(株) **QOLアシスト** × (一社) **QOLアカデミー協会**

4

弊社が提供する人材育成プログラム 第一弾

【LIFESHIFTテキスト】・【LIFESHIFTワーク】

リンダ・グラットン氏の著書である『LIFE SHIFT 100年時代の人生戦略』を基に、QOLアカデミー協会で作成した、LIFESHIFTテキストを使用してワークショップを開催することにより、受講者のLIFESHIFT・リテラシーを高める。



当協会で作成している
テキストの一部。

エイジングリテラシー 向上を目指す 人材育成プログラム



弊社の取り組み

第一弾【7月22日～】
「LIFE SHIFT研修&ワーク」
の実施(企業内研修)

LIFESHIFT・リテラシー
を高めることにより
理想的かつ現実的な
将来設計が可能になり
QOLの向上に繋がる

人生100年時代に備える 人材育成プログラムの提供

企業内研修プラン フェーズ①

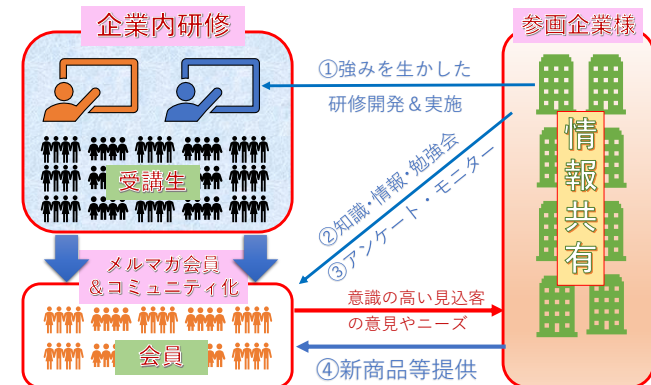
企業にて人材育成の一環として、LIFESHIFTワークを実施

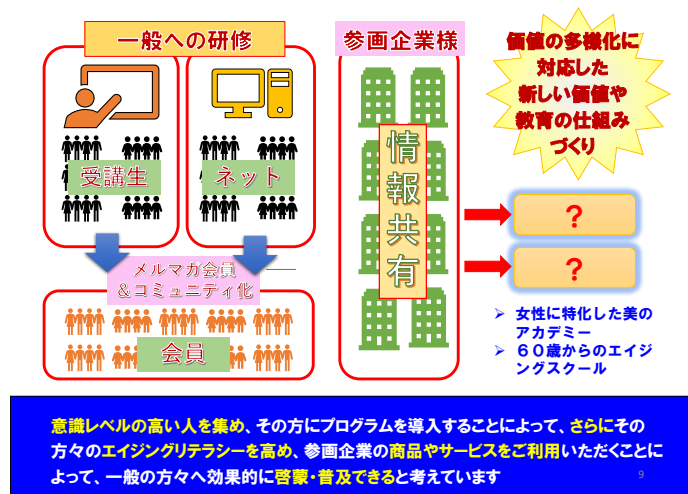
【企業メリットの一例】



- ① 企業内のLIFESHIFTリテラシーの向上
- ② 『超高齢社会』の問題意識が高まり、
新たな取り組みが活性化する
- ③ ②の結果、『モノ・アイデア・サービス』
などの新商品が開発される
- ④ 社員の退職後の取り組みとしての、
新たな企業価値が創出される

「エイジング・リテラシー」を高める 人材育成プログラムイメージ





参画企業様にとってのメリット①

- ◆ ターゲットが絞られた**会員**にアンケートを実施できる
- ◆ 会員から新商品や開発中の商品やサービスの**モニター**を募集することができる
- ◆ 会員から直接意見を聞ける**グループインタビュー**や1対1の**デプスインタビュー**の機会が得られる
- ◆ 会員に実際に商品やサービスを使ってもらい、その良さと効果を、リテラシーのまだ高くない一般の方に、**SNSや口コミ**により啓蒙・普及してくれる「**インフルエンサー**」に育て上げることが最大の目的になる
- ◆ 会員へ向けて、役立つ情報と**自社のアピール**ができる

10

参画企業様にとってのメリット②

- ◆ 一営利企業によるものではなく、SAC参加企業による、**エイジングリテラシー向上**を目的にした「**コンソーシアム**」が実施することによって、**公益性・信頼性**が確保できる
- ◆ AQAの**人材育成プログラム**を活用できる
- ◆ 自社の強みを生かした「**新研修**」開発と実施
- ◆ 参画企業間(コンソーシアムとして)「**新たな商品やサービス**」を創造することができる
- ◆ 開発だけではなく、**コンソーシアムで生まれた商品等の活用や販売をビジネス**にすることもできる

11

分科会(コンソーシアム)に参加いただきたい企業様

- ◆ 意識の高い**見込み客層**にアプローチしたい企業様
- ◆ シニア層への**宣伝・集客方法**で悩んでいる企業様
- ◆ シニア層に向けた**サービスや商品**を開発中の企業様
- ◆ 開発だけではなく、**シニア層への販路**を広げたい企業様
- ◆ 国民の**加齢に対する意識**を高めたいと願う企業様
- ◆ 世の中に役立つ**新しい何か**を創ってみたいけど、社内で実験するのは抵抗があるという企業様

12

SAC 4 期・参加企業様への メッセージ

どれだけ素晴らしい『モノ・アイデア・サービス』を開発しても、利用者の意識が低ければ活用されたり普及させたりすることは大変困難です。

これから必要なことは、**企業、利用者、そして社会全体の【エイジング・リテラシー】を向上させる**ことであり、そのためには**教育や人材育成が必須**だと弊社では考えており、我々はその一端を担いたいと、日々活動しております。

しかし我々だけでは力不足であり、**意識の高いSAC参加企業様とコンソーシアム**を形成することで、**加速的・効率的に高齢社会へ啓蒙と普及が可能になり、参加企業様のビジネスの発展につながる**と確信し、本日、ご提案をさせていただきました。

13

“ FUN TO AGE ”

『老いを愉しみ、生きる喜びを味わえる』



そんな社会を…
御社と一緒に
創れたら、光栄です

株式会社 QOLアシスト

一般社団法人 QOLアカデミー協会

代表 矢野 憲彦

14